

薬剤耐性菌を 増やさないためにできること

抗菌薬を正しく使う

- 1 抗菌薬は、医師の指示通り飲みきりましょう
- 2 医師に抗菌薬の処方方を依頼しない
- 3 わからないことは、医師や薬剤師に聞きましょう



4 抗菌薬をとっておかない



5 抗菌薬をあげたり、もらったりしない



感染症を予防する

予防接種



手洗い



マスク



抗菌薬の正しい知識を家族やお友だちにも伝えてね!

発行元
バイオメリュー・ジャパン株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂二丁目17番7号赤坂溜池タワー2階
営業部 Tel: 03-6731-9000



変えよう

くすりか 効かない未来

こうきんやく やくざいたいせい
知っておきたい、抗菌薬と薬剤耐性のこと

なぜに
こうせいぶつしつ
抗生物質(抗菌薬)は
いらなくて本当?

薬剤耐性って
なに?

おくすりの
正しい飲み方は?



抗菌薬を正しく理解して、正しく使しましょう。

監修：具 芳明 先生
東京医科歯科大学 統合臨床感染症学分野 教授

かぜに抗菌薬(抗生物質)は効きません! 抗菌薬の不適切な使用は、 薬剤耐性をおこします

抗菌薬は、かぜのお薬ですよね?



いいえ、「かぜをひいたら抗菌薬」というわけではありません。

医師が抗菌薬はいらないと判断したらそれに従ってください。処方されたら最後まで飲みきることが重要です。



感染症と抗菌薬

感染症には、かぜやインフルエンザのようにウイルスが原因のもの、細菌性の肺炎や中耳炎などがあります。抗菌薬は、文字通り「細菌と戦う薬」であり、ウイルスには効きません。抗菌薬を使うかどうかの判断は、医師の指示に従ってください。

薬剤耐性(AMR: Antimicrobial Resistance)とは?

「薬剤耐性」とは、感染症となる細菌に抗菌薬が効きにくくなったり、効かなくなったりすることです。抗菌薬の不適切、不十分な飲み方をすると薬剤耐性がおこりやすくなります。

薬剤耐性が おこる例



●かぜ症状に保管していた
抗菌薬を服用する

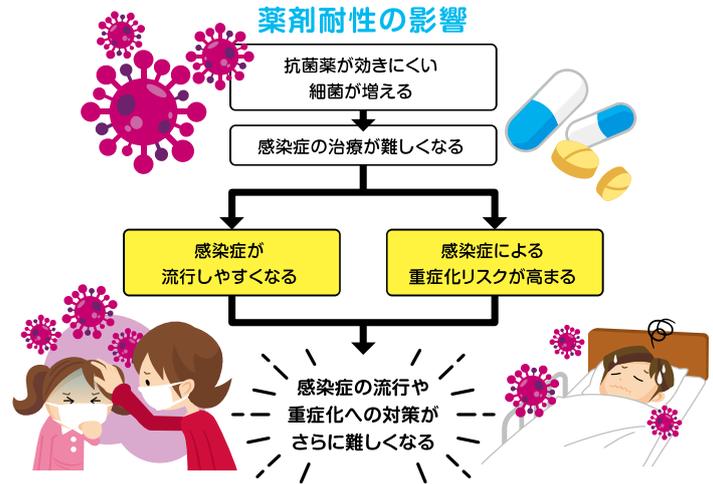


●症状が良くなったからといって、
抗菌薬の服用を途中でやめる

薬剤耐性は、 薬が効かない感染症を増やします

薬剤耐性菌に感染すると、抗菌薬が効かないために治療が難しくなります。薬剤耐性菌はしだいに増加しており、このままでは抗菌薬が効かなくなってしまうかもしれません。感染症の流行や重症化の危険性が高まるだけでなく、手術後の感染症を避けるため、手術そのものをやめなくてはならないかもしれません。治る病気を治せなくなってしまうのです。

薬剤耐性の影響



薬剤耐性は、 世界中で取り組む課題です

薬剤耐性菌は、人から人へ、人から動物や環境へと拡散します。薬剤耐性菌が動物や環境から人に感染することもあります。やがて国境を越えて、世界中に広がっていきます。今、「くすり効かない未来」を変えようと、世界の国々が協力して薬剤耐性の研究対策に取り組んでいます。